

基金だより

2016年10月

住友ゴム連合企業年金基金



「尾瀬ヶ原の紅葉」(群馬県)

基金決算のお知らせ

平成27年度

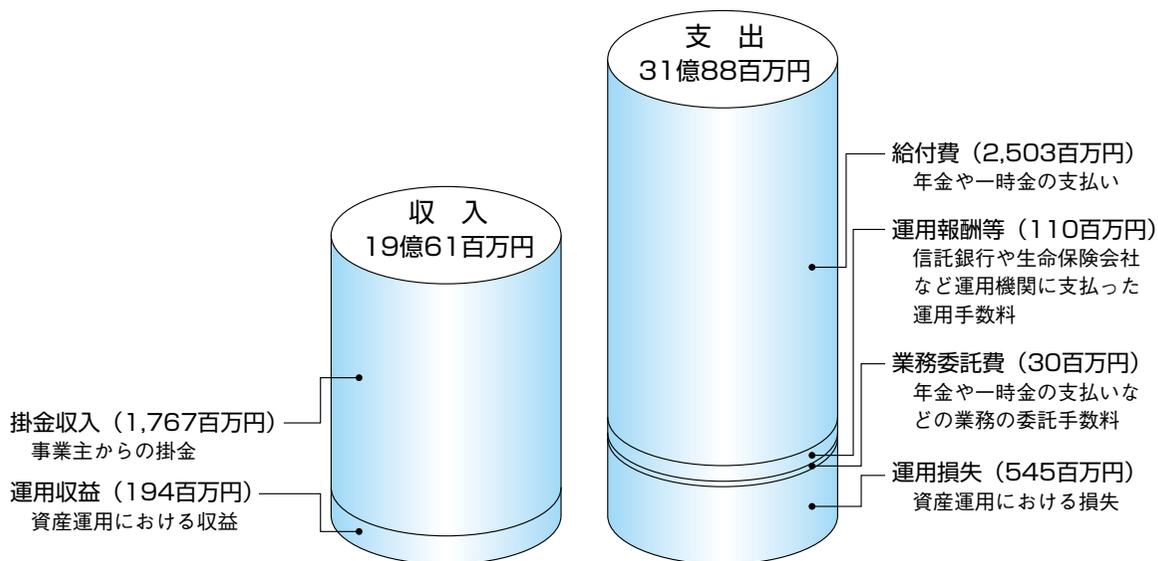
7月28日に開催されました第27回代議員会で、当基金の平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）決算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。



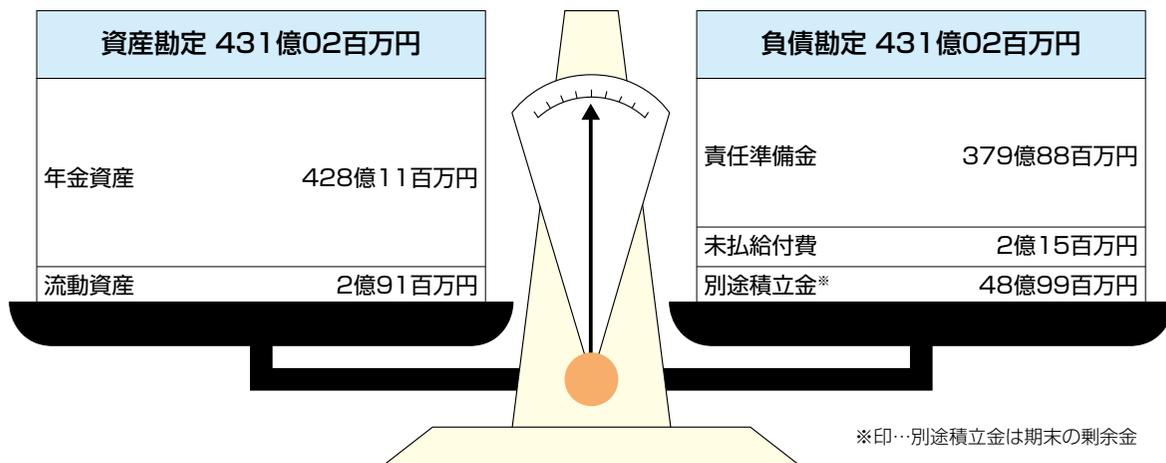
年金資産は 428億11百万円になりました

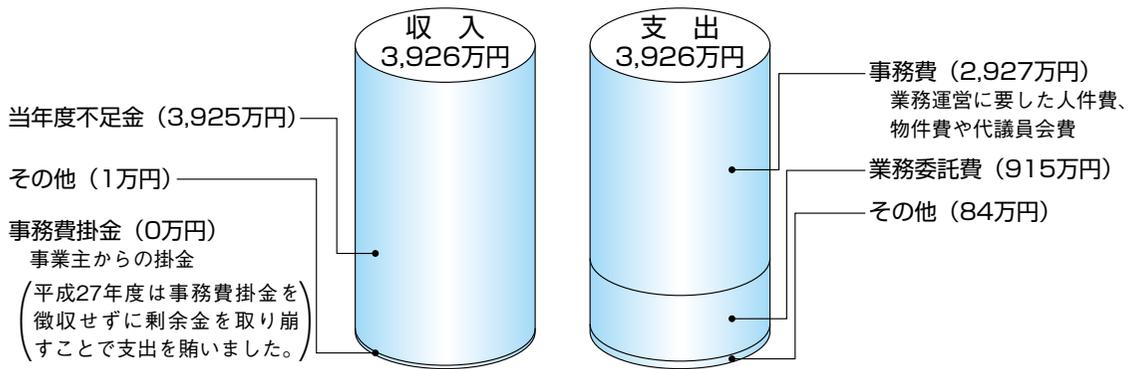
年金経理 年金・一時金の支払いや、その財源となる資産の積立状況をみる会計です。

（1年間の収支状況は… 基金の主な収入源である掛金、年金や一時金の支払い、年金資産の運用損益などの（損益計算書） 1年間の収支を明らかにしています。）



（当基金の財政状況は… 将来の年金・一時金給付のため、当年度末で必要な金額（責任準備金）に対し、実際に保有している資産がどれくらいあるかをチェックします。（貸借対照表）





決算のポイント① 積立水準の検証結果

基金は、毎決算時に、財政状況が健全であるかどうかについて継続基準、非継続基準の2つの基準で積立水準の検証を行うことが法令で定められています。年金受給権の保全のため、「非継続基準」による財政検証が重要となります。当基金は、いずれも定められた基準値を満たしています。

《継続基準》

基金が継続していくことを前提として将来の年金・一時金の支払いのために保有しておくべき年金資産（責任準備金）が計画どおり積立てられているかどうかの検証

継続基準による検証結果（基準値100%以上）

112.9% 純資産額 42,887百万円 / 責任準備金 37,988百万円

《非継続基準》

基金が解散したと仮定した場合に加入者や年金受給者に対し過去の加入期間に見合う年金を支払うために必要な年金資産が確保されているかどうかの検証

非継続基準による検証結果（基準値100%以上）

132.1% 純資産額 42,887百万円 / 最低積立基準額 32,457百万円

■検証の基礎数値

・純資産額 42,887百万円（流動資産 + 年金資産 - 未払給付費）

・責任準備金 37,988百万円

将来の年金・一時金給付のため、当年度末で保有しておくべき理論上の積立金の額

・最低積立基準額 32,457百万円

基金が決算時点を基準として解散すると仮定した場合、それまでの加入期間に見合う加入者と受給者への給付を行うのに必要な積立金の額で年金数理人が算出します。

基金の現況

事業所数	加入者数	年金受給者
28社	10,032人	1,781人 1,074百万円
一時金受給者		掛金額: 1,768百万円 / 年
(老齢給付金) 149人 / 1,171百万円		(標準掛金) 1,551百万円
(脱退一時金) 159人 / 236百万円		(特別掛金) 217百万円
(遺族給付金) 18人 / 76百万円		(事務費掛金) 0百万円

※納付は月単位。全事業所完納。

決算のポイント②

年金資産運用結果

平成27年度の資産運用結果は、内外株式の価格下落と外国為替市場における円高の進行から、5年ぶりにマイナスの収益率となりました。この間の市場は、中国を震源とした世界同時株安の発生や、米国の利上げ、日銀のマイナス金利政策の導入等、各国中央銀行の金融政策により、ブレ幅の大きなものとなりました。年度ベースでは、国内債券のみがプラスとなり、国内株式、外国債券、外国株式は大幅なマイナスとなりました。このような市場環境の下、運用をより安定化させることを目的に、期首に国内債券の比率を上げた資産配分にセットしてスタートしたことが、株式市場等の大幅下落の影響を軽減しましたが、全てのマイナスをカバーすることはできませんでした。

その結果、当年度資産合計は428億円となりました。

平成28年3月末の運用種別の残高と割合、運用機関別の資産構成は以下の通りです。

今後も、分散投資を基本とし、適切なりスク管理を行いながら、安全かつ効率的な管理及び運用に努めてまいります。

■平成27年度資産運用結果（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	時価残高（百万円）	構成割合（%）	利回り（%）
国内債券	28,039	65.5	2.86
国内株式	5,294	12.4	▲ 8.31
外国債券	4,874	11.4	▲ 3.53
外国株式	4,580	10.7	▲ 8.99
その他資産	24	0.0	▲ 2.61
資産合計	42,811	100.0	▲ 0.81

年金資産運用のポイント

さまざまなタイプの資産を組み合わせて運用しています

長期的に安定した収益を確保するため、各資産の中でも運用戦略を分散するなど、リスクの管理に努めています。

■運用機関別資産構成

運用機関名	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	その他
三井住友信託銀行	○	○	○	○	
三菱UFJ信託銀行			○	○	
大和住銀投信投資顧問		○			
東京海上アセットマネジメント投信		○			
ベアリング投信投資顧問			○		
農中信託銀行		○			
JPモルガン・アセット・マネジメント				○	
インベスコ投信投資顧問		○			
ブラザアセットマネジメント				○	
ベイビュー・アセット・マネジメント				○	
第一生命保険	○				
日本生命保険	○				
明治安田生命保険	○				
住友生命保険	○				

当基金におけるマイナンバー取得に関するお知らせ

平成28年1月から施行された「社会保障・税番号制度」（通称『マイナンバー制度』）への対応について、当基金は年金受給者・待期者様のマイナンバーを企業年金連合会から取得することを、前号の基金だよりでご案内した通り、平成28年6月に実施・取得いたしました。

企業年金連合会から取得できなかった一部の年金受給者・待期者様には、別途書面にてご案内さしあげた通り、ご本人様から直接マイナンバーを取得いたしました。ご協力ありがとうございました。

又、平成28年1月以降にご退職の皆様からは、（一部の方を除いて）退職手続きのうちに、マイナンバーをご提出いただいております。

ご協力ありがとうございます。

※海外赴任中で、未だ取得できていない待期者様からは、帰国後にご本人様から直接マイナンバーを取得させていただく予定です。その折は、よろしく願いいたします。

尚、当基金が取得いたしましたマイナンバーは、年金給付の際に発行する税務関係書類に記載することのみに使用いたします。

当基金ではマイナンバーの適正な取り扱いに関する基本方針および取扱規程に従って、取得したマイナンバーの適切な管理に努めてまいります。



マイナンバーは むやみに他人に教えないように

マイナンバーは、将来にわたって一生利用する番号なので、なくしたり、漏えいしたりしないよう大切に保管してください。また、法律や条例で決められている社会保障・税・災害対策の手続きで行政機関などに提示する場合以外は、むやみにマイナンバーを他人に教えないように注意してください。

自分のマイナンバーは大切にしましょう!



マイナンバー制度アンケート・年金受給調査と称する 不審な電話が増えています!

国税局や税務職員を名乗る者から電話があり、マイナンバー制度アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預金残高や口座情報などについて聞き出そうとする事例が発生しています。

このような電話は、詐欺事件につながる可能性がありますので、ご注意ください。
※税務職員が納税者の皆様に電話でお問い合わせする場合は、提出していただいた申告書等を基にその内容をご本人に確認することを原則としております。

**ご不審な点があるときは、即答を避け、
最寄りの税務署または警察署にお問い合わせください。**

(出典:国税庁ホームページ)

年金受給者のみなさまへのお願い

確実に年金をお受取りいただくために、各種の届出をお願いします。

住所や振込先を 変更されるとき

住所や年金の受取り（振込）先を変更する場合は、速やかに「受給権者（住所・氏名・受取方法等）変更届」をご提出ください。

受給権者が 亡くなられたとき

ご遺族の方から当基金までお電話ください。必要書類等お送りします。

各種届出用紙は、ご退職時にお渡ししました「年金受給のしおり」の中に綴じ込んでいます。「年金受給のしおり」がお手元にない場合は当基金まで連絡してください。

また、下記の届出用紙を切り取り、必要事項をご記入・ご捺印の上、当基金まで郵送いただいても結構です。

住友ゴム連合企業年金基金
 〒651-0072 神戸市中央区脇浜町3-6-9
 TEL 078-265-3060

企業年金基金 受給権者（住所・氏名・受取方法等）変更届

住友ゴム連合企業年金基金御中 平成 年 月 日提出

下記のとおり変更しましたのでお届けします。

基金の年金 証 書 番 号		第 号	
フリガナ		印 鑑	性 別
受給権者氏名 <small>(氏名の変更のときは旧氏名)</small>		○	男・女
			生年月日
			明治 年 月 日 大正 年 月 日 昭和 年 月 日
変更内容 (変更する項目のみご記入ください)	フリガナ	郵便番号	
	変更後の住所		TEL ()
	変更後の年金送金先 <small>(1. 2. のいずれかを○印で開んでください。)</small>	1. 銀行口座振込(本人名義の口座をご指定ください。) _____ 銀行 _____ 支店 (普通・当座・その他)預金・口座番号 _____	
		2. 郵便貯金口座振込(本人名義の口座をご指定ください。郵便局名は不要です。) _____	
フリガナ		添付書類	1. 基金の年金証書 2. 氏名の変更に関する市区町村長の証明書または戸籍抄本
変更後の氏名		添付書類	1. お届印鑑を紛失されたときは、新印鑑の印鑑証明書 (その場合は上の印鑑にも新印鑑を捺印してください)
新印鑑	○		
※住所変更で居住国を変更された場合にご記入ください。 出国日、入国日、海外での転居日 平成 年 月 日			
基金欄		受付日付印	副印鑑
			○

キリトリ



マイナス金利時代の個人資産運用のポイントは？

国内初のマイナス金利政策が2月16日にスタートしました。貯蓄・投資・保険・ローンなど多くの金融商品が影響を受けているなか、今後の個人の資産運用をどう捉えるべきかを考えてみましょう。

アドバイス：価値生活研究室 井上信一



マイナス金利政策とは、銀行等の民間金融機関が日本銀行へ預けるお金の一部にマイナス金利（手数料）を課するという制度です。本来は私たちに直接関係ないはずなのですが、多くの金融商品の指標となる長期金利が初のマイナスになったことで、低金利化に拍車がかかってしまいました。

この先、預貯金の利息もマイナスになるのではと、高利回りをうたう商品の勧誘に心を動かされている方もいるかもしれません。預貯金の利息がマイナスになることはいまのところ可能性が低いものの、こういうときだからこそあわてず、資産運用の本来の意味を確認したいものです。

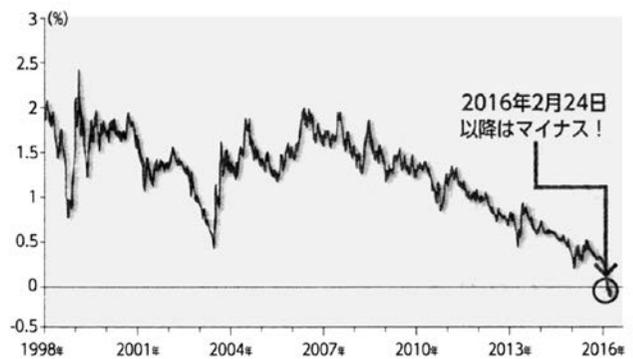
そもそも資産運用とは、使う時期や目的に合わせた“お金の置き場”を考える作業。年金以外の収入がない場合は、いまあるお金を守ることがなにより大切です。また、この先必要なお金を安全確実に保全することも不可欠です。

魅力が薄れたとは言え、預入時に将来もらえる金額が確約される定期預貯金等はお金の置き場の候補に変わりありません。また、低金利下では、「貯蓄は変動型、借金は固定型」が定石。換金時期や使い勝手なども確認し、個人向け国債（変動10年型）や、安全性・流動性の高い公社債投資信託である証券会社のMRF等を検討するのも一考です。これらはマイナス金利下でも比較的優位な商品として注目されています。

その上で、利殖を求めたいなら、車の購入や旅行のための資金など、余裕資金とは言えないまでも、換金時に資産価値が減っても割り切れる範囲内で投資を考えるべきです。

運用環境がどのように変化しても、ライフプランを再確認し、目的に合った資産運用を行うことが大切です。

●長期金利の推移(1998年1月～2016年4月)



出所：日本銀行（国債金利情報10年）のデータより作成

解答

【パズルに挑戦!】

ア	カ	エ	キ	ス
メ	イ	イ	ヨ	ガ
リ	タ	チ	ウ	オ
カ	ジ	リ	カ	
	ジ	ク	シ	マ
キ	ヨ	リ	ヨ	ク

答 タイリヨク(体力)

住友ゴム連合企業年金基金の

ホームページをご覧ください

加入者専用のページを開くには

ユーザー名：srikikin

パスワード：10050を入力してください。

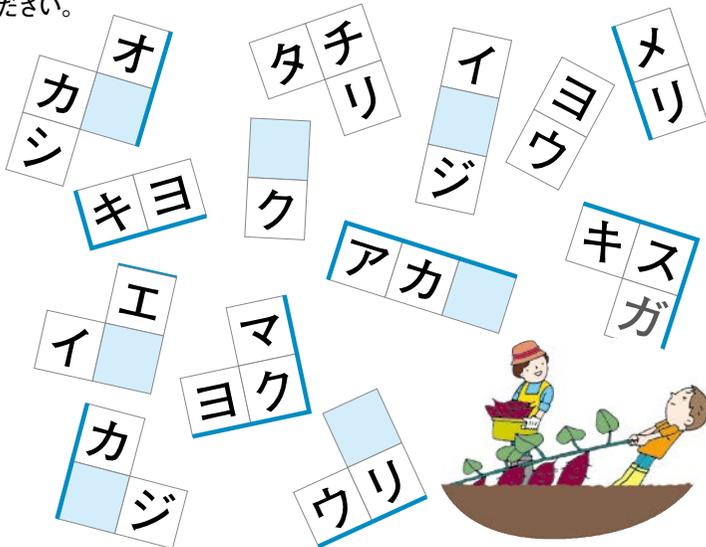


ホームページアドレス

<http://www.sri-kikin-kenpo.or.jp/kikin>

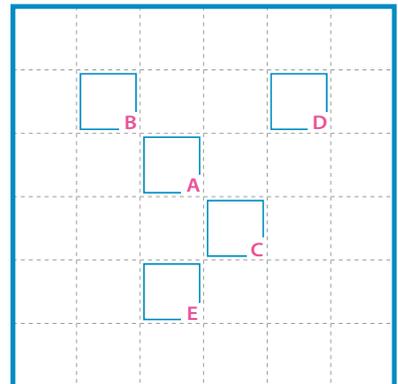
パズルに挑戦!

すべてのピースを重ねることなく枠に入れて、タテヨコに意味のある言葉が入ったクロスワードの盤面を完成させA~Eに入る言葉を見つけてください。



ルール

- ①いくつかのピースの太線は、枠の外周に当たるところを示しています。
- ②黒マスでタテヨコに連続させたり、黒マスで盤面を分断したりしてはいけません。
- ③1つの盤面に、同じピースを2個以上入れてはいけません。



答

A B C D E

パズル制作/ニコリ

パズルの解答はP.7をご覧ください。